

別紙様式2号

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

2 整備事業
(産地競争力の強化を目的とする取組用)

(大阪府 平成23年度)

市町村名	事業実施主体名	政策目的	取組の分類	作物等区分① (対象作物・畜種等名)①	政策目標①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						作物等区分② (対象作物・畜種等名)②	政策目標②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考		
							計画時(平成20年)箱	1年後(平成21年)箱	2年後(平成22年)箱	3年後(平成23年)箱	目標値(平成23年)箱	達成率				計画時(平成20年)円	1年後(平成21年)円	2年後(平成22年)円	3年後(平成23年)円	目標値(平成23年)円	達成率			交付金	都道府県費	市町村費	その他						
																																達成率	達成率
岸和田市	包近桃出荷組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	地産地消及び産直(桃)	需要に応じた生産量の確保	(農畜産物の生産された地域における販路拡大に関する目標) 包近桃出荷組合が岸和田市内で直売している桃の出荷量を30%以上増加	19,082	20,159	22,314	21,726	24,807	46.2%	市場流通による地区外の市内出荷が増加したため	地産地消及び産直(桃)	需要に応じた生産量の確保	(農畜産物の生産された地域における販売増加に関する目標) 包近桃出荷組合が岸和田市包近地区区内で直売している桃の販売額を30%以上増加	10,354,100	8,684,500	23,345,430	22,780,450	13,460,330	400.0%	糖度保証された商品がとって高値となったため	光センサー付桃選果機の導入(フルコンベアストック処理能力10,800玉/条カメラによる色・キズ形状測定)	59,850,000	28,500,000			31,350,000	平成22年3月9日	光センサー付選果機を導入したことにより、市内の市場よりも市外の市場での評価が高かったことから、市内での出荷量の目標には達しなかった。糖度・品質を保証できたことから、高値で安定し、販売額の目標は達成した。 また、低糖度の桃も光センサー付選果機により品質が保証され、加工業者と提携してパンに加えてジェラードに加工するなど、有利に販売することができた。 農産物直売所への出荷や、選果場での直売などで販売額が増加し、引き続き順調である。	選果機の導入によって、糖度保証され市場評価が高まったことや低糖度の桃の新しい販売ルート開拓などについては評価できる。 しかしながら、市外流通量を増やし、直売用の商品が減少したことについては、本来の目的を逸脱しているため事業目的の再確認を強く指導するとともに生産体制の見直しを含め十分な出荷量が確保できるよう関係機関と連携し、指導する。	

都道府県平均達成率	223.1%	総合所見	選果機の導入により、出荷する桃の品質が安定化したことや規格外品の販路開拓につながったことで経営が向上したことは評価できる。しかし、事業の成果目標である直売を増加させることについては、事業目的を再確認することに加え、十分な出荷量が確保可能な生産体制を構築するよう強く指導する。
-----------	--------	------	---

- 要領第1の1の(2)の(ア)及び(イ)場合にあっては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
- 別添として、各事業実施主体等が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
- 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
- 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
- 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。